

けやき倶楽部歴史グループ 例会 7 月度活動報告

| | |
|-----------|---|
| 日時 | 2021 年 6 月 23 日～2021 年 7 月 20 日 |
| 場所 | 各会員自宅メール学習継続 7/20＝各自宅にてオンライン会議例会。 |
| 参加数 | 資料提出： 5 名 参加者： 18 名 |
| 例会内容 | <p>10：30－12：00＝分科会活動については 分科会活動記録を参照。</p> <p>－13：30－15：30 以下オンライン例会活動－</p> <p>Oky:「三浦和田氏と鎌倉後期の幕府について」三浦氏は和田倉・宝治合戦などで多くが滅亡するが、その後三浦和田氏は幕府方・朝廷方双方に出仕、鎌倉時代を生き抜き 上杉家の有力家臣として明治期まで続く、その基は茂明の母・道信の訴訟＝頑張りがあったからか。</p> <p>Wkb:「高師直メモ書き」Tki の資料「高師直は悪玉か」を元に高師直を語る。師直の出自は高く足利氏でも高級官僚、教養も高く祐筆。1333 年・太平記に登場した折には足利氏を上回る手勢を抱える。江戸期の「仮名手本忠臣蔵」の吉良のモデル・悪役であるが 立場が変わると評価も？変わるか～。</p> <p>◎Tki 氏資料も参照、お目通し願います。</p> <p>Smk:「とはずがたり」歴史会員には初見。(紹介はありがたい＝多数) 14 世紀初期に書かれたものであるが 室町期に上流社会に紹介され→江戸期に禁裏複本されるも 一般公開は執筆後 650 年後の昭和 25 年。現存はその時の発見本のみという天下の孤本。内容は鎌倉時代、禁裏に仕えた女性が天皇・要職貴族・公家らとの男性五人との遍歴を描いており 従来の女房日記を超えている。宮廷生活は 15 年ほどで終わり 四・五巻＝29 歳出家、女西行に倣う生活～49 歳で擱筆。鎌倉期は女性が自己体験を書き表せる時代になったか。</p> <p>◎Smk 氏談＝北条政子（鎌倉時代）で妻・阿仏尼（十六夜日記）で母・二条（とはずがたり）で女 と女性三様を紹介した。</p> <p>Yk:「後醍醐天皇関連の雑記」井沢元彦著「逆説の日本史」から選択、学生時代の記憶を探りこの時代をオムニバス。→<u>内容＝資料参照</u>～「楠木正成は後醍醐天皇に最後まで忠実だったから忠臣」「足利尊氏は後醍醐天皇の恩顧を受けながら北朝を立て後醍醐天皇を吉野に山奥に追いやったから逆臣」か？朱子学の善玉・悪玉史観。次回は「忠臣」とは何かを深掘してみたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |
| 次回 次々回 | <p>8 月＝分科会・例会共に 休会。</p> <p>分科会＝9 月 21 日（火）10：30-12：00 オンライン例会－各自宅 PC にて参加。『東インド会社とアジアの海』第三章。</p> <p>例会＝9 月 21 日（火）13：30－15：30・オンライン例会－各自宅 PC にて参加。テキスト第六章。『鎌倉幕府の滅亡』継続。</p> |